

3類型	農林水産物	通巻番号	7 - 21 - 019
地域資源名	しょうが、文旦、小夏(日向夏)、 ポンカン、茶	認定日	平成21年10月19日
地域	高知県高知市	所管省庁	農林水産省、経済産業省

**事業名:高知県産品(しょうが、文旦、小夏、ポンカン、茶)を利用した割材の
開発・製造・販売**

会社名:株式会社高南食品
 連絡先:TEL:088-873-1353
 FAX:088-875-4865

所在地:高知県高知市秦南町1-5-54
 HP: <http://www.yoboushoku.com/>

事業概要(新たな活用の視点)

- ・高知県は園芸農業やカツオの1本釣りを代表とした第一次産業が盛んである。特にしょうがと文旦の生産量は全国1位であるが、青果を中心とした全国出荷が主であり、風味を活かした加工品は多くない。
- ・「高知の食材」を中心に取引を行っている大手飲食店との商談の中で、高知県産品の果汁を使った商品の要望があり、「割材用の加工果汁」の商品開発を行うことになった。
- ・しょうが、文旦、小夏、ポンカン、茶を活用し、県内で割材として加工して保存性と利便性を持たせ、県外料飲店向けに提供する。併せて、高知県産品の用途の更なるニーズの把握に努め、多種多様な商品アイテムを開発する。

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

競争力

- ・原料産地をアピールすることや和テイストに仕上げることで、各種サワーとの差別化を図る。また、保存性や利便性を高め、生果実との差別化を図る。

市場性

- ・割材のベースとなる焼酎の人気の高まっており、低アルコール飲料市場が拡大している。また、自然志向、健康志向の高まりにより、生搾りや、産地を特定できる素材への注目も今後拡大すると考えられる。

販路

- ・首都圏を対象とした料飲店市場を中心に販路の拡大を行っていく。

地域資源における関係事業者との連携

- ・原料産地の農家・JA等と商品加工の連携を進める。
- ・保存試験等で、高知県工業技術センター、高知大学に支援を依頼する予定。

